



# ななほしキッズ だより



9月の予定		
1	火	安全点検 エコ活動
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	身体計測
8	火	
9	水	
10	木	交通指導
11	金	誕生会
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	避難訓練 緊急時対応訓練
16	水	リズムあそび
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	避難訓練
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	音楽会
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	リズムあそび

ななほしキッズは子ども達の人数も増え、暑い夏もお友達とかかわりを楽しみながら、元気いっぱいにご過ごしてくれました。まだ、残暑がきびしいですが、引き続きプールや水あそびをなど、夏のあそびを楽しんでいきたいと思ひます。



## すいかわりをしたよ

8月21日(金)にすいかわりをしました。  
なかなか割れないすいか、割れたときには子どもたちも「わあ〜」と大喜びでした。  
あま〜いすいか、みんなで食べました。



## おしぼり

〇これまで、おしぼり(ハンドタオル)は1枚持って来て頂いていましたが、感染症の蔓延防止、衛生面を考慮し9月より3枚使用していきます。  
御協力よろしくお願いします。

## 感染症について

〇ななほしキッズでもたびたび感染症が発生しています。小さいお子さんは重症化することもあります。気になる症状があられた際は早めに受診しましょう。

## 新しいお友だち

〇9月から新しいお友だちが仲間入りします。  
荻窪 佐和 さん(1歳10ヶ月)  
若松 幸久 さん(1歳0ヶ月)  
いっぱいあそぼうね。

## ななほしキッズ ミニコンサート

9月26日(土) 10:00~ ななほしキッズにてミニコンサートを開催します。ななほしキッズ職員をはじめ、動物との交流をさせていただいている小八重先生や清武社会福祉会の保育士、また、子ども達の発表もあります。お楽しみに。



9がつクラスだよ!

27 9月

ななほしキッズ

保育目標

- 活動と休息のバランスに配慮し、健康で快適に過ごせるようにする。
- 一人一人の思いや欲求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 保育士や友だちと一緒にのびのびと体を動かしてあそぶ。
- 行事や日々の活動に期待感をもち、楽しく参加する。

小麦粉粘土、コーンスターチ粘土であそんだよ!

小麦粉粘土やコーンスターチ粘土で遊びました。水で溶いて粉から状態が変わるところを見たり、ビヨーンと伸びてその感触を楽しんだりしました。両手で丸めたり、ぺったんぺったんと伸ばしてあそび、だんごやぎょうざを作っている子もいました。



朝の荷物の始末の仕方について。

にじぐみの荷物の始末の仕方が変わります。これまでロッカーの上のカゴに入れてもらっていたのですが、9月からは個人のカゴに入れてください。

カゴには

- 手拭きタオル … 1枚
- おしぼりタオル … 3枚
- エプロン … 1枚
- エコバッグ … 2枚

連絡帳

を入れてください。

ほしぐみはこれまでどおりです。



えほんの紹介

『でんしゃごっこ』

山口マオ/作



「でんしゃでーす。のりませんかあ」「のりまーす」と

どうぶつ達が次々に乗り込んで、でんしゃが出発します。そしてでんしゃは満員になるのですが・・・。シンプルな言葉の繰り返し楽しい1冊です。

○8月はRSウィルス、感染性胃腸炎等、感染症がでていました。体調で気になることがある時は、おしらせください。

○日中は暑く朝晩は涼しくなる時期。体調を崩しやすくなっています。十分な栄養と休息をとり、健康に過ごせるようにしましょう。

○まだまだ暑い日が続きます。

シャワーをすることがありますので、もうしばらくタオルの準備をしてきてください。



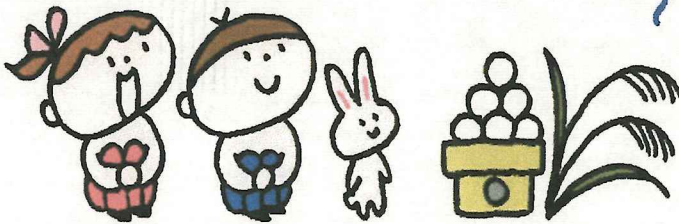
# 9月 食育だより



## 中秋の名月「お月見」



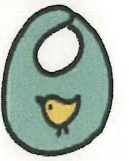
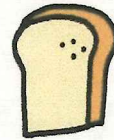
中秋の名月を「十五夜」ともいいます。十五夜は、秋の美しい月を見ながら収穫に感謝する日といわれ、十五夜には、15個のお団子をお供えます。お月見に欠かせないお団子は、白玉粉や上新粉で作ります。白玉粉で作るときは、豆腐を入れるとなめらかになり、子どもたちも食べやすくなります。お月様の見えるところにお団子と、秋に収穫される果物やススキを供えて、感謝と祈りを捧げましょう。



## 楽しく食べる環境作り



食事は落ち着いた雰囲気、安心できる大人といっしょに、焦らずゆったりとした気持ちで進めることが大切です。大人が「食べさせる」のではなく、赤ちゃんが「自分で食べたい」と感じる。そしてそのとき口に入ったものが、適切な形・硬さ・味・温度であれば、赤ちゃんは自然と口を動かします。やさしいことばかけと、あたたかいまなざしも欠かせません。



## 手づかみ食べについて

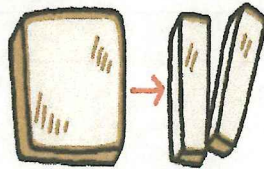
10か月頃になると、多くの赤ちゃんは食べ物を認識して手を出すようになります。自分から食べようとする意欲の表れです。つかんで食べやすいよう調理方法や盛りつけを工夫しましょう。



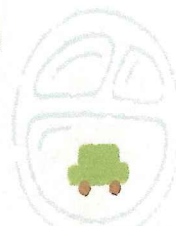
野菜は柔らかく煮る



麺類は7~8cm くらいに切る



トーストをスティック状に切る

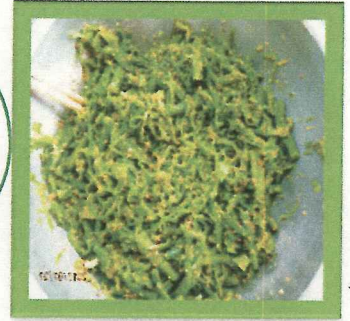


スープの具や麺類は、手づかみ食べ用の皿にのせる





いずみっこ農園や本部事務局の畑の野菜で「ごま和え」を作ったり、「カレー」や「味噌汁」の中に入れて、給食で美味しく、いただきました。自分で、収穫した野菜は、よく食べてくれます。



8月のメニューです。

誕生会(8月7日)  
 ・ソーメン流しを楽しみました。  
 おにぎりや野菜スティックなどは、オードブル形式で、自分でお皿に取り分け食べていました。

